

降誕節第6週 主日礼拝

2021年1月31日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS(休会) 第三礼拝(午前に合流)

前奏			
招きのことば	『ヘブル人への手紙』5章7-10節	司会者	
開会の賛美	新聖歌20「主の ^{まこと} 眞実はくしきかな」	司会者	
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	司会者	
代表祈祷		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』22章39-46節(新約p.167)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「 ^{しょうり} 勝利への ^{しょうほうせん} 処方箋」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌100「御国をも御座をも」	司会者	
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「 ^{あめつち} 天地こそぞりて」	司会者	
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集会：沼田佐代子姉	演奏：近ゆかり姉 献金加：山岸あけみ姉
第二礼拝	司会：片山浩司兄 集会：長谷川睦子姉	録画中継：近伸之牧師 献金加：森田澄子姉
教会学校	(午後に会議が行われるためCSは休会)	
第三礼拝	(第三礼拝参加者は第一・第二礼拝に合流もしくはオンライン視聴)	

説教メモ

1. 霊的戦場がツセマナ：イエスは「いつものように・・・いつもの場所」で祈られた。イエスが刻まれた勝利は、常に祈りの場で実現していたことを覚えよう。祈りは勝利へ導く力ではない。祈りは勝利そのものなのだ、と。
2. 勝利のための25字：「しかし、わたしの願いではなく、みこころがなりますように」(42節後半)。誘惑か試験かを決めるのは、その出来事の背後に神の御手(みこころ)を認めるか否かである。祈りの主語は、常に神。
3. 「神のために」何をささげる？：イエスは十字架を通らなければ栄光はないことを知っておられた。その弟子(信者すべて)も同じ道を進む。勝利のために何をささげるか。恵みをかみしめるとき、それが見えてくる。

今週の暗唱聖句

「父よ、みこころなら、この^{さかずき}杯をわたしから取り去ってください。しかし、わたしの^{ねが}願いではなく、みこころがなりますように。」
(『ルカの福音書』22章42節)

個人、団体からの来信 [1/18(月)~1/25(月)] 2021年1月31日

教団より定期便および臨時教団総会関係書類など/
「山形からの恵み」Vol.35/
新潟福音放送協力会よりニュースレターNo. 277

先週の集会出席者数

1/24(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子- 小学女子2 中学女子1 高校女子- 女児計3 成人女性-		
	第一礼拝	男3 女5	※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝	男5 女10	1/25(月) 月曜家庭集会 (休会)	
	第三礼拝	男5 女6	1/27(水) 水曜祈禱会 子ども 男児1 女児3	※12月の平均人数 男- 女5 男- 女4
男性合計11 女性合計19		1/29(金) 金曜祈禱会		

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	2/1(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
バルナバ祈禱会	2/3(水)午後7:30	新聖歌：38, 238, 438	司会：近伸之牧師
しゃべり場タビタ	2/5(金)午後1:30	小山千春姉宅	問合せ先：小山千春姉
金曜祈禱会	2/5(金)夜	教会堂	

2/7(日) 降誕節第7週

第一礼拝 午前8:30~	司会：近伸之牧師 演奏・集会：山岸あけみ姉	奏楽：近ゆかり姉	聖餐準備：牧師夫妻 配餐：牧師 献金加：片山勝三兄
第二礼拝 午前10:30~	司会：近伸之牧師 集会：小林洋子姉	音響：山崎敬典兄 有志	聖餐準備：牧師夫妻 配餐：役員 献金加：倉島幹夫兄、他
教会学校 午後1:00~	担当：佐藤繁実兄	聖書：ルカ5:1~11	暗唱聖句：マルコ1:17
第三礼拝 午後2:00~	司会：近伸之牧師	音響：片山初子姉 有志	聖餐準備：牧師夫妻 配餐：役員 献金加：片山浩司兄
教会学校奉仕	1/3[片山姉] 1/10[近牧師] 1/17[佐藤兄] 1/24[片山姉] 1/31[※休会] 2/7[佐藤兄]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	新聖歌：46, 101, 61		
※教会総会：本年2月23日(火・祝)正午より開催予定			

報告

1. 礼拝の感謝
今月も主日礼拝を持つことができ感謝します。いただいたみことばを心に刻みつけて歩みましょう。
2. 本日の予定
本日は午後1:00より礼拝堂で特別役員会を行います。引き続き午後4:30より宣教区会議がオンラインで開催されます。宣教区会議には近牧師と片山健司役員が参加します。話し合いが守られるように祈りましょう。
- 3.

- 39それからイエスは出て行き、いつものようにオリーブ山に行かれた。弟子たちもイエスに従った。
- 40いつもの場所に来ると、イエスは彼らに、「誘惑に陥らないように祈っていなさい」と言われた。
- 41そして、ご自分は弟子たちから離れて、石を投げて届くほどのところに行き、ひざまずいて祈られた。
- 42「父よ、みこころなら、この杯をわたしから取り去ってください。しかし、わたしの願いではなく、みこころがなりますように。」
- 43[すると、御使いが天から現れて、イエスを力づけた。
- 44イエスは苦しみもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのよ様に地に落ちた。]
- 45イエスが祈り終わって立ち上がり、弟子たちのところに行ってお覧になると、彼らは悲しみの果てに眠り込んでいた。
- 46そこで、彼らに言われた。「どうして眠っているのか。誘惑に陥らないように、起きて祈っていなさい。」



現在「観光地化している「ゲツセマネの園」。もともとはダビデ時代まで樹齢が 遡るといわれる。オリーブの木が生い茂る場所であったが、1850年にフランシスコ会が高さ4m、長さ50m四方の壁を巡らし、オリーブの老木八本を残して花園に変えてしまった。50mという長さは「石を投げて届くほど」(ルカ22:41)を根拠にしているという説もある。この園に隣接してカトリックの「万国国民教会」(1924年完成)、少し離れた所にロシア正教の「マグダラのマリヤ教会」(1888年完成)がある。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



2/6(土)ライフ・ラインのつどい
「旅の歌」原田憲夫牧師

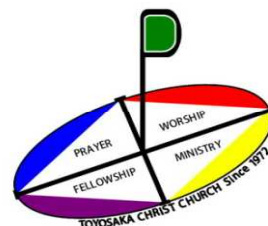
無観客「ライフ・ラインのつどい」の様子を紹介します。今回の「つどい」では、ゴスペルシンガーソングライターの竹下静さんがオリジナルのゴスペルソングを歌い、原田憲夫牧師が「旅の歌」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>